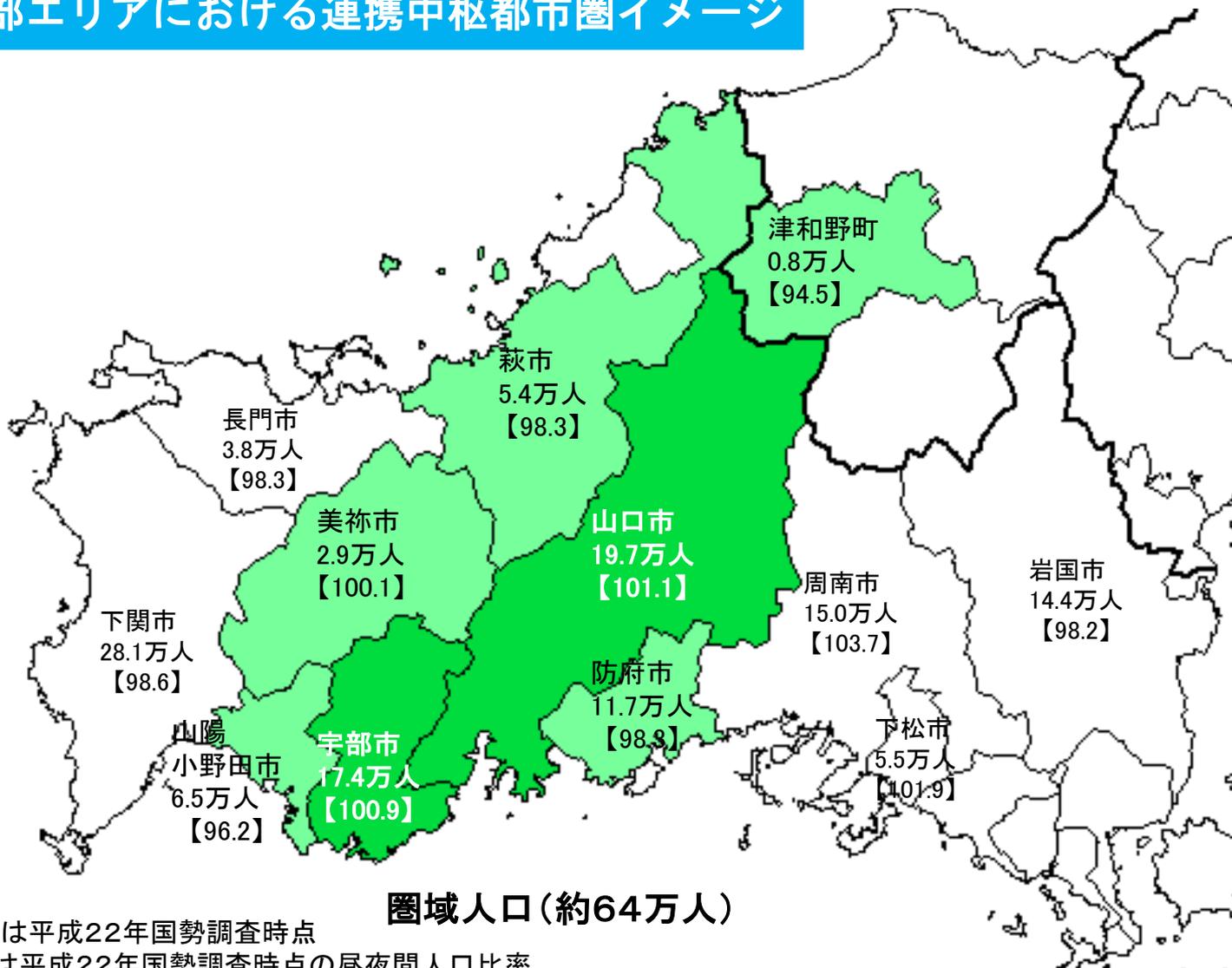


## 候補地検討参考資料

- ・連携中枢都市圏の形成について
- ・山口市の人口推計等について
- ・山口市のまちづくり計画について
- ・ハザードマップ・ゆれやすさマップ

# 連携中枢都市圏の形成について

## 山口県中部エリアにおける連携中枢都市圏イメージ



# ■ 連携中枢都市圏の形成について

## 連携中枢都市圏の意義とは

- ▶ 地域において、相当の規模と中核性を備える圏域において市町村が連携し、コンパクト化とネットワーク化により、人口減少・少子高齢社会においても一定の圏域人口を有し活力ある社会経済を維持するための拠点を形成

※地方公共団体が柔軟に連携し、地域の実情に応じた行政サービスを提供するためのものであり、市町村合併を推進するためのものではない。(連携中枢都市圏構想推進要綱から)

## 考え方

連携する取組は、地域の実情に応じて柔軟に定めうるものであるが、圏域全体の経済をけん引し圏域の住民全体の暮らしを支えるという観点から、①圏域全体の経済成長のけん引、②高次の都市機能の集積・強化、③圏域全体の生活関連機能サービスの向上の3つの役割を果たすことが必要である。

## 連携する取組（例）

### ① 圏域全体の経済成長のけん引

- ・産学金官民一体となった経済戦略の策定
- ・六次産業化に向けた設備投資の支援
- ・圏域全体の観光資源(自然・文化・産業遺産等)を対象としたプロモーション
- ・圏域外の観光客を見込んだ大規模イベントの実施 等

### ② 高次の都市機能の集積・強化

- ・圏域内の重篤な救急患者に対する第三次救急医療
- ・圏域内の大学や公園等の整備に向けた調査や構想の策定
- ・圏域内の中心部と空港との間の直結線の整備に向けた検討
- ・圏域内の企業等のニーズに応じた人材育成 等

### ③ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

- ・地域医療・介護・福祉・教育・文化・スポーツ・地域振興などの生活機能の強化に係る政策
- ・地域公共交通・交通インフラ整備・地産地消・地域内外の住民との交流・移住促進などの結びつきやネットワークの強化に係る政策
- ・人材育成・外部からの行政及び民間人確保などの圏域マネジメント能力強化に係る政策 等

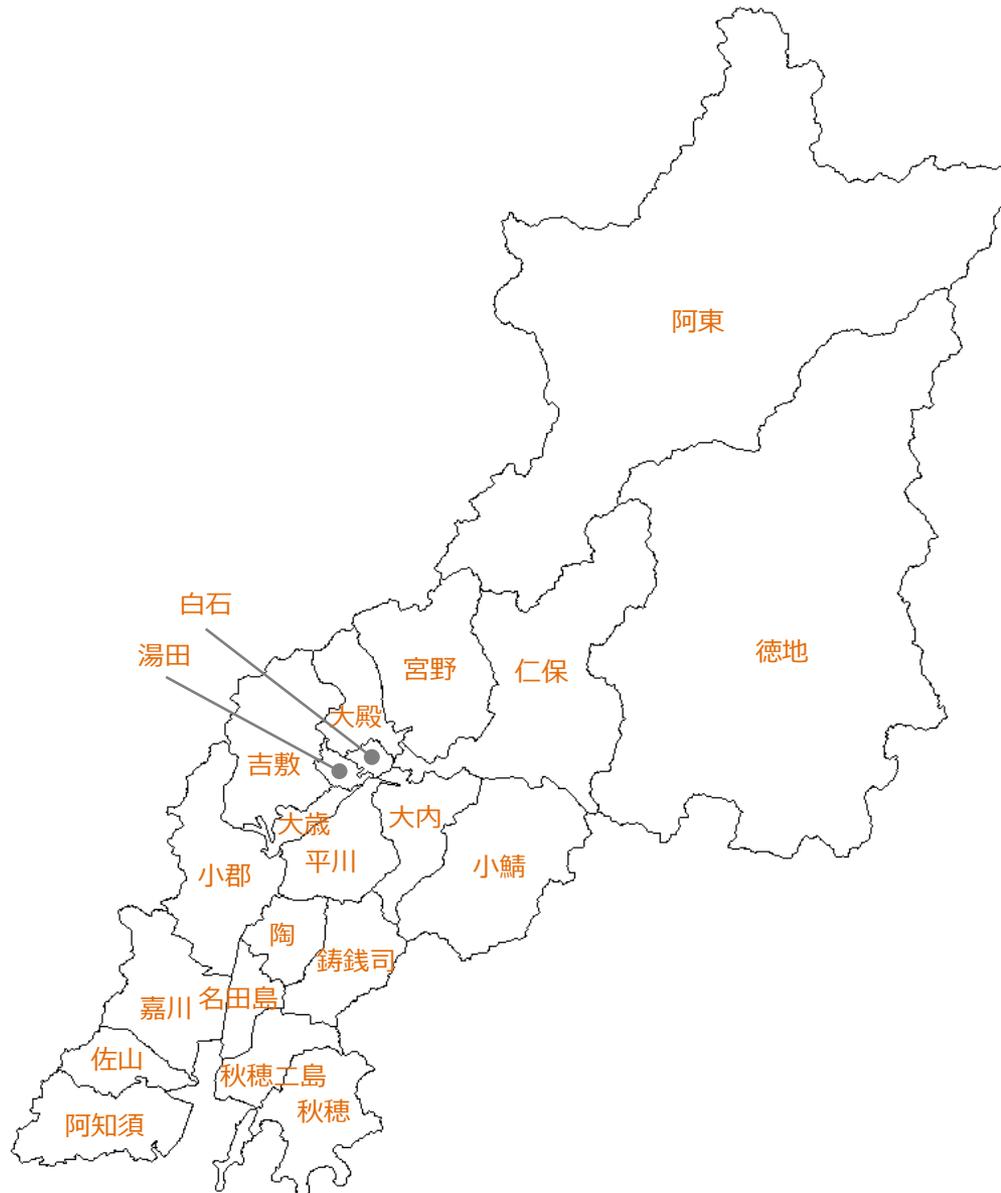
# 2.1 地域別人口の推移

地 域	1965年 (S40)	1970年 (S45)	1975年 (S50)	1980年 (S55)	1985年 (S60)	1990年 (H2)	1995年 (H7)	2000年 (H12)	2005年 (H17)	2010年 (H22)	2015年 (H27)
大 殿	16,340	15,894	13,801	12,312	11,671	10,266	9,103	8,826	8,059	7,496	7,571
白 石	16,583	16,137	12,420	10,622	9,726	10,514	10,269	9,399	10,064	9,941	10,395
湯 田	12,142	11,821	15,129	14,599	15,076	14,025	14,137	13,846	13,430	12,588	12,992
仁 保	4,262	3,884	3,720	4,026	4,239	4,104	3,904	3,849	3,721	3,579	3,257
小 鯖	3,129	2,966	3,000	3,470	4,779	5,067	5,428	5,310	5,066	4,768	4,708
大 内	5,973	6,794	8,340	11,708	14,220	15,991	18,341	20,439	21,494	22,158	22,882
宮 野	6,947	7,610	9,567	11,894	12,863	13,217	13,851	14,549	15,343	15,509	15,146
吉 敷	3,577	4,626	5,505	7,319	8,549	10,602	12,195	13,741	14,494	14,450	14,827
平 川	3,316	5,892	8,389	10,596	13,275	14,859	16,307	17,531	19,380	19,479	20,410
大 歳	4,674	4,516	5,595	7,182	8,023	9,442	10,745	11,969	12,842	13,036	13,486
陶	2,815	2,558	2,508	2,515	2,715	2,804	2,889	2,772	2,733	2,688	2,584
鑄銭司	3,209	3,189	3,230	3,379	3,809	3,773	3,755	3,571	3,369	3,153	3,066
名田島	2,260	2,114	1,998	1,945	1,889	1,783	1,689	1,651	1,504	1,410	1,292
秋穂二島	4,040	3,846	3,652	3,577	3,547	3,382	3,188	2,999	2,827	2,573	2,333
嘉 川	6,877	6,536	6,521	6,824	7,016	6,932	7,136	7,130	7,055	6,874	6,532
佐 山	2,833	2,658	2,724	2,776	2,816	2,700	2,642	2,865	2,876	2,833	2,706
小 郡	15,486	16,063	17,210	18,832	20,116	21,772	22,881	23,107	23,009	24,250	25,517
秋 穂	9,611	9,121	9,179	9,060	8,997	8,481	8,149	7,941	7,697	7,262	6,679
阿知須	8,197	8,035	8,137	8,327	8,407	8,385	8,300	8,823	9,031	9,176	9,435
徳 地	14,193	12,506	11,638	11,137	10,571	9,753	9,130	8,375	7,683	6,771	5,910
阿 東	15,755	13,581	12,207	11,490	10,845	9,941	9,133	8,422	7,620	6,634	5,774
合 計	162,219	160,347	164,470	173,590	183,149	187,793	193,172	197,115	199,297	196,628	197,502

第1回山口市総合計画策定協議会資料より抜粋

(資料) 国勢調査

# 市内21地域の概況



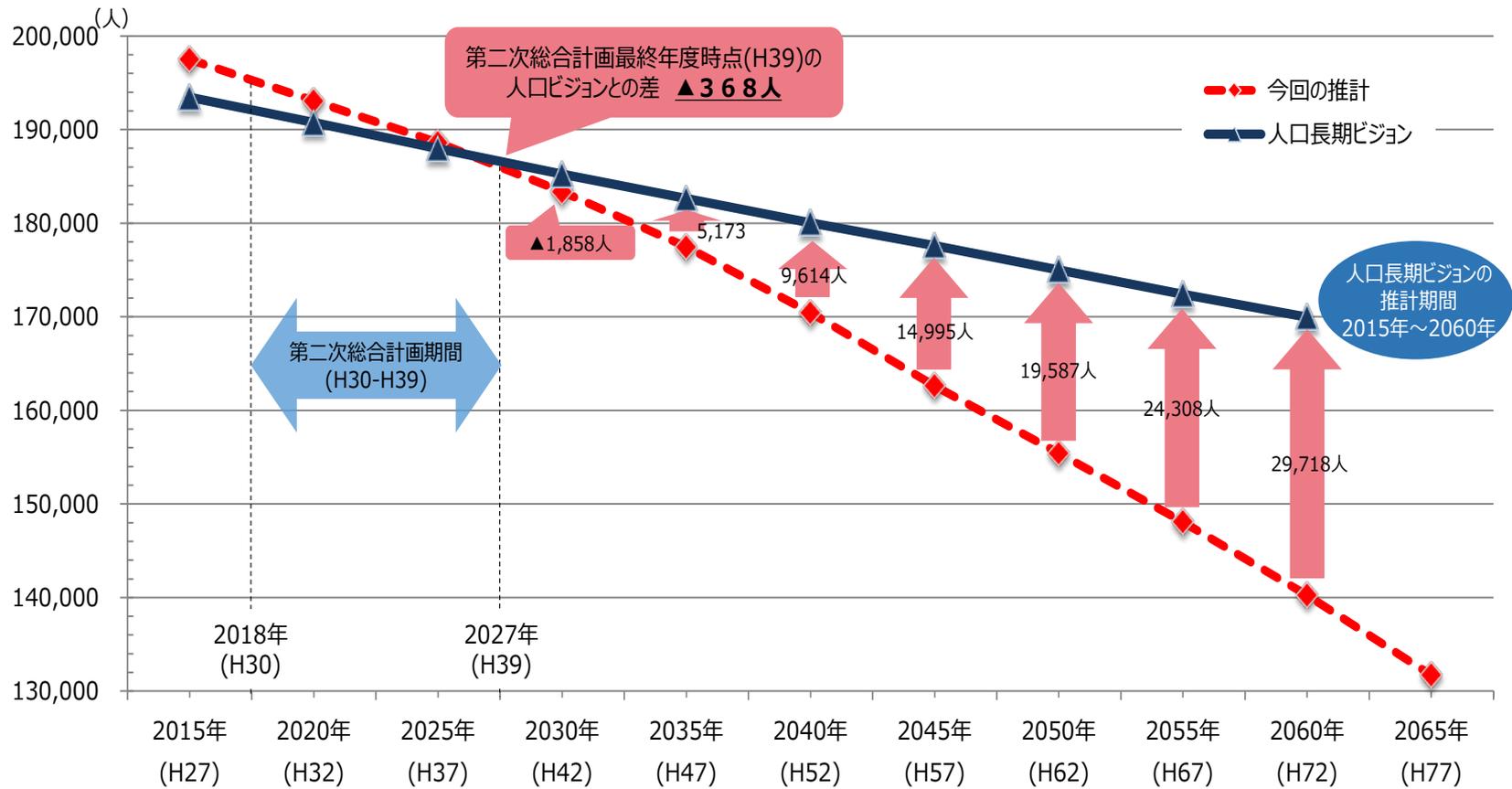
地域	面積	平成27年人口 (国勢調査速報値)
大殿	13.07km <sup>2</sup>	7,571人
白石	4.71km <sup>2</sup>	10,395人
湯田	4.09km <sup>2</sup>	12,992人
仁保	72.85km <sup>2</sup>	3,257人
小鯖	43.83km <sup>2</sup>	4,708人
大内	24.92km <sup>2</sup>	22,882人
宮野	38.42km <sup>2</sup>	15,146人
吉敷	26.67km <sup>2</sup>	14,827人
平川	19.61km <sup>2</sup>	20,410人
大歳	10.82km <sup>2</sup>	13,486人
陶	11.52km <sup>2</sup>	2,584人
鑄銭司	20.42km <sup>2</sup>	3,066人
名田島	8.93km <sup>2</sup>	1,292人
秋穂二島	16.15km <sup>2</sup>	2,333人
嘉川	28.87km <sup>2</sup>	6,532人
佐山	12.02km <sup>2</sup>	2,706人
小郡	33.40km <sup>2</sup>	25,517人
秋穂	24.09km <sup>2</sup>	6,679人
阿知須	25.49km <sup>2</sup>	9,435人
徳地	290.35km <sup>2</sup>	5,910人
阿東	293.08km <sup>2</sup>	5,774人

# 21地域別将来人口推計

	2010年 (H22)	2015年 (H27)	2020年 (H32)	2025年 (H37)	2030年 (H42)	2035年 (H47)	2040年 (H52)	2045年 (H57)	2050年 (H62)	2055年 (H67)	2060年 (H72)	2065年 (H77)
大殿	7,496	7,571	7,305	7,058	6,812	6,562	6,289	6,009	5,740	5,451	5,134	4,803
白石	9,941	10,395	10,146	9,917	9,645	9,369	9,075	8,732	8,366	7,922	7,420	6,901
湯田	12,588	12,992	12,660	12,351	11,988	11,570	11,081	10,524	10,003	9,457	8,880	8,283
仁保	3,579	3,257	3,041	2,852	2,668	2,494	2,303	2,108	1,953	1,830	1,711	1,583
小鯖	4,768	4,708	4,528	4,333	4,111	3,864	3,569	3,255	3,009	2,821	2,649	2,466
大内	22,158	22,882	22,829	22,679	22,403	21,987	21,360	20,584	19,836	19,003	18,087	17,062
宮野	15,509	15,146	14,935	14,676	14,332	13,927	13,444	12,869	12,330	11,795	11,204	10,561
吉敷	14,450	14,827	14,799	14,738	14,595	14,361	14,019	13,607	13,167	12,642	12,035	11,336
平川	19,479	20,410	20,421	20,559	20,623	20,549	20,256	19,718	19,155	18,543	17,810	16,937
大歳	13,036	13,486	13,495	13,473	13,342	13,102	12,751	12,352	11,972	11,530	11,007	10,380
陶	2,688	2,584	2,461	2,340	2,210	2,081	1,943	1,792	1,664	1,557	1,460	1,360
鑄銭司	3,153	3,066	2,845	2,641	2,446	2,236	2,007	1,785	1,605	1,467	1,355	1,243
名田島	1,410	1,292	1,202	1,119	1,033	946	856	767	705	656	614	573
二島	2,573	2,333	2,171	2,012	1,852	1,694	1,531	1,382	1,251	1,140	1,054	975
嘉川	6,874	6,532	6,236	5,942	5,638	5,340	5,004	4,645	4,361	4,110	3,855	3,606
佐山	2,833	2,706	2,580	2,475	2,353	2,224	2,077	1,934	1,820	1,715	1,608	1,495
小郡	24,250	25,517	25,510	25,285	24,881	24,309	23,585	22,739	21,878	20,886	19,769	18,513
秋穂	7,262	6,679	6,277	5,883	5,481	5,084	4,678	4,285	3,974	3,697	3,439	3,185
阿知須	9,176	9,435	9,180	8,916	8,630	8,332	8,018	7,707	7,441	7,145	6,816	6,427
徳地	6,771	5,910	5,314	4,797	4,309	3,879	3,462	3,061	2,749	2,514	2,324	2,164
阿東	6,634	5,774	5,122	4,558	4,032	3,565	3,132	2,739	2,433	2,199	2,018	1,857
合計	196,628	197,502	193,057	188,603	183,383	177,474	170,437	162,595	155,411	148,078	140,249	131,709

# ■ 将来人口推計と山口市まち・ひと・しごと創生総合戦略「山口市人口長期ビジョン」の人口シミュレーションの比較

山口市まち・ひと・しごと創生総合戦略「山口市人口長期ビジョン」の人口シミュレーションでは、平成72年(2060年)に人口約17万人を維持することを人口の将来展望とし、政策、プロジェクト事業等を進めます。



# ■ 山口市のまちづくり計画（総合計画、部門計画）

計画	山口地域の位置づけ	小郡地域の位置づけ
<p><b>山口市総合計画</b>            策定年月：平成19年11月            計画期間：平成20～29年度</p> <p>1市4町合併時の「新県都のまちづくり計画」を踏まえ、本市の長期的なまちづくりの方向性を示す基本となる計画</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政、教育、文化、商業などの分野を中心に総合的な都市拠点としての強化を図るとともに、魅力ある定住環境づくりを推進する地域</li> <li>「まちの文化価値」創造プロジェクト(一部)               <ul style="list-style-type: none"> <li>中心市街地の活性化</li> <li>湯田温泉の魅力創出</li> <li>大内文化を生かしたまちづくり等</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>県の表玄関の拠点を充実させ、都市機能の集積による商業・業務拠点づくりを促進する地域</li> <li>交通結節点に近い利便性を生かし、広域的な交流を促進していく</li> <li>広域経済・交流圏創造プロジェクト(一部)               <ul style="list-style-type: none"> <li>山口県の玄関口として交通結節点の機能強化(新山口駅ターミナルパークの整備)</li> </ul> </li> </ul>
<p><b>山口市総合計画後期まちづくり計画</b>            策定年月：平成25年3月            計画期間：平成25～29年度</p> <p>総合計画の後期5年間の方向性を示す計画</p>	<p>山口市は広域経済・交流圏の中で山口、小郡の両都市核を中心に高次な経済活動、市民生活等において求心力を発揮し、圏域の発展に貢献できる「広域県央中核都市」を創造していく。</p> <p>行政、文化、学術機能の維持、強化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中心市街地の活性化</li> <li>湯田温泉の魅力創出</li> <li>大内文化の歴史ルート、町並み、景観整備</li> </ul>	<p>産業交流拠点として事業所等の集積を進め、新たなビジネス拠点の魅力を高める市街地形成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新山口駅ターミナル整備</li> <li>新山口駅北地区重点エリア整備(産業交流拠点の各施設整備や機能導入、新たな市街地化に向けた面整備)</li> </ul>
<p><b>山口・小郡都市核づくりマスタープラン</b>            策定年月：平成20年8月            計画期間：平成20～29年度</p> <p>広域県央中核都市づくりの形成のため、山口・小郡都市核のにぎわい創出に向け、現状・課題、基本的な整備計画を明らかにしたもの</p>	<p>山口都市核は、多様なライフスタイルを支える機能や施設が多く集積し、広域的かつ多様な交流が営まれていることから、こうした特長を伸ばし、人々の都市的・文化的生活を支えることのできる「住みよさと創造が織りなす“文化交流拠点”の形成」と基本方向とする。</p> <p>行政・文化施設の多く集まる亀山ゾーン、中心商店街ゾーンを山口都市核の中心地区として、人々の暮らし、文化を支援するとともに美しい街並みを生かしたシンボリックな憩いの空間づくりを進める。</p>	<p>小郡都市核は、県のほぼ中央に位置する交通の要衝であることから、事業所の集積が進み、新たな都市空間の形成が期待できることから、こうした特長を生かし、事業所等の広域的かつ活発な経済活動を支えることのできる「街の快適さと営みが広がる“産業交流拠点の形成”」と基本方向とする。</p> <p>広域的な経済活動を支える都市機能やビジネス等、交流を促進する都市機能等の集積を図り、県の陸の玄関にふさわしい拠点性の高い集いの空間づくりを進める。</p>

計画	山口地域の位置づけ	小郡地域の位置づけ
<p><b>山口市都市計画マスタープラン</b>  策定年月：平成24年3月  計画期間：平成24～42年度</p> <p>都市計画法に基づく、市町村の都市計画に関する基本的な方針</p>	<p>(将来都市構造)『重層的集約型環境共生都市』</p> <p>(市街地整備の方針)  ・<u>歴史的資源や行政・文化施設、中心商店街、温泉資源等の集積を生かした広域交流拠点にふさわしい活力と風格のある都市拠点づくりを推進</u></p> <p>(山口都市拠点)  ・<u>山口都市核を中心とした、行政、商業、教育、文化等の高次都市機能や貴重な歴史・文化資源などの集積が見られるエリアにおいて、既存の機能の活用・更新及びさらなる都市機能の集積・高度化を図り、多彩な文化・歴史に基づく交流・創造を促進し、本市の都市活力の原動力として中心的な役割を形成します。</u></p> <p>(地域づくり(大殿・白石・湯田)の目標)  ・高次都市機能が集積した活力ある山口都市拠点の形成  ・大内文化を偲ばせる歴史・文化の継承と活用  ・情報、文化拠点の集積による芸術文化の創造と発信  ・湯田温泉を中心とした魅力ある観光拠点の形成</p>	<p>(市街地整備の方針)  ・<u>JR新山口駅周辺を中心に広域交流拠点として都市拠点づくりを推進</u></p> <p>(小郡都市拠点)  ・<u>小郡都市核を中心とした、JR新山口駅周辺のエリアにおいて、広域交通の拠点としての機能の充実・強化を図るとともに、新たな産業拠点機能の集積を促進し、山口都市拠点とともに、本市の都市活力を牽引する原動力として中心的な役割を担う拠点を形成します。</u></p> <p>(地域づくり(小郡)の目標)  ・高次都市機能が集積した活力ある小郡都市拠点の形成  ・来街者をもてなす魅力ある空間形成  ・河川を中心とした潤いのある空間創出  ・広域交通の利便性を生かした産業交流拠点の形成</p>
<p><b>山口市まち・ひと・しごと創生総合戦略</b>  策定年月：平成27年10月  計画期間：平成27～31年度</p> <p>少子化、人口減少問題に取り組んでいくための指針及びアクションプラン</p>	<p>高次都市機能が集積する「広域県央中核都市づくり」  山口県中部エリアにおいて、人口60万人～70万人規模の広域経済・交流圏の形成を進めるとともに、山口都市核と小郡都市核を中心に求心力を発揮し、圏域の発展に貢献できる「広域県央中核都市づくり」を引き続き推進します。  広域・経済交流圏や連携中枢都市圏の形成を視野に入れ、近隣市と、一定レベルの高次都市機能や交通インフラの分担・共有により連携を強め、圏域全体で都市機能の更なる向上を目指します。</p> <p>(山口都市核づくり)  ・中心市街地の活性化  ・大内文化ゾーンのにぎわい創出  ・湯田温泉おもてなしの街づくり</p>	<p>(小郡都市核づくり)  ・新山口駅ターミナルパーク整備  ・新山口駅北地区重点エリア整備</p>

# ■山口市のまちづくり計画(部門計画一覧)

分野	計 画 名	現計画の策定・改訂年月	次期計画期間(予定)	
(健康福祉分野)	山口市元氣いきいき推進計画	H27. 3	H30-H39	
	山口市国民健康保険特定健康診査等実施計画	H25. 3	H30-H34	
	山口市公立保育園民営化基本方針	H22. 6		
	山口市子ども・子育て支援事業計画	H27. 3	H32-H36	
	山口市高齢者保健福祉計画	H27. 3	H30-H32	
	山口市介護保険事業計画			
	山口市障害者基本計画	H24. 3	H30-H36	
	山口市障害福祉計画	H27. 3	H30-H32	
	山口市地域福祉計画	H26. 3	H30-H34	
	山口市公営住宅等長寿命化計画	H25. 3	H35-H44	
	山口市住宅マスタープラン	H20. 8	H30-H39	
	(教育・文化分野)	山口市男女共同参画基本計画	H25. 3	H30-H39
		山口市人権推進指針	H23. 3	H30-H39
		山口市教育振興基本計画	H26. 3	H30-H34
山口市いじめ防止基本方針		H26. 5		
山口市立学校適正規模適正配置基本方針		H20. 8		
山口市学校施設整備方針		H27. 3	H37-H46	
山口市学校施設耐震化推進計画		H23. 3		
山口市通学路交通安全プログラム		H27. 3		
第二次山口市立図書館サービス計画		H24. 3	H30-H34	
文化の薫るまち創造ビジョン		H21. 3	H31-H39	
大内文化まちづくり推進計画		H24. 3	H30-H39	
山口市国際化推進ビジョン		H25. 3		
山口市生涯学習基本計画	H25. 3	未定		
山口市スポーツ推進計画	H25. 3	H30-H34		

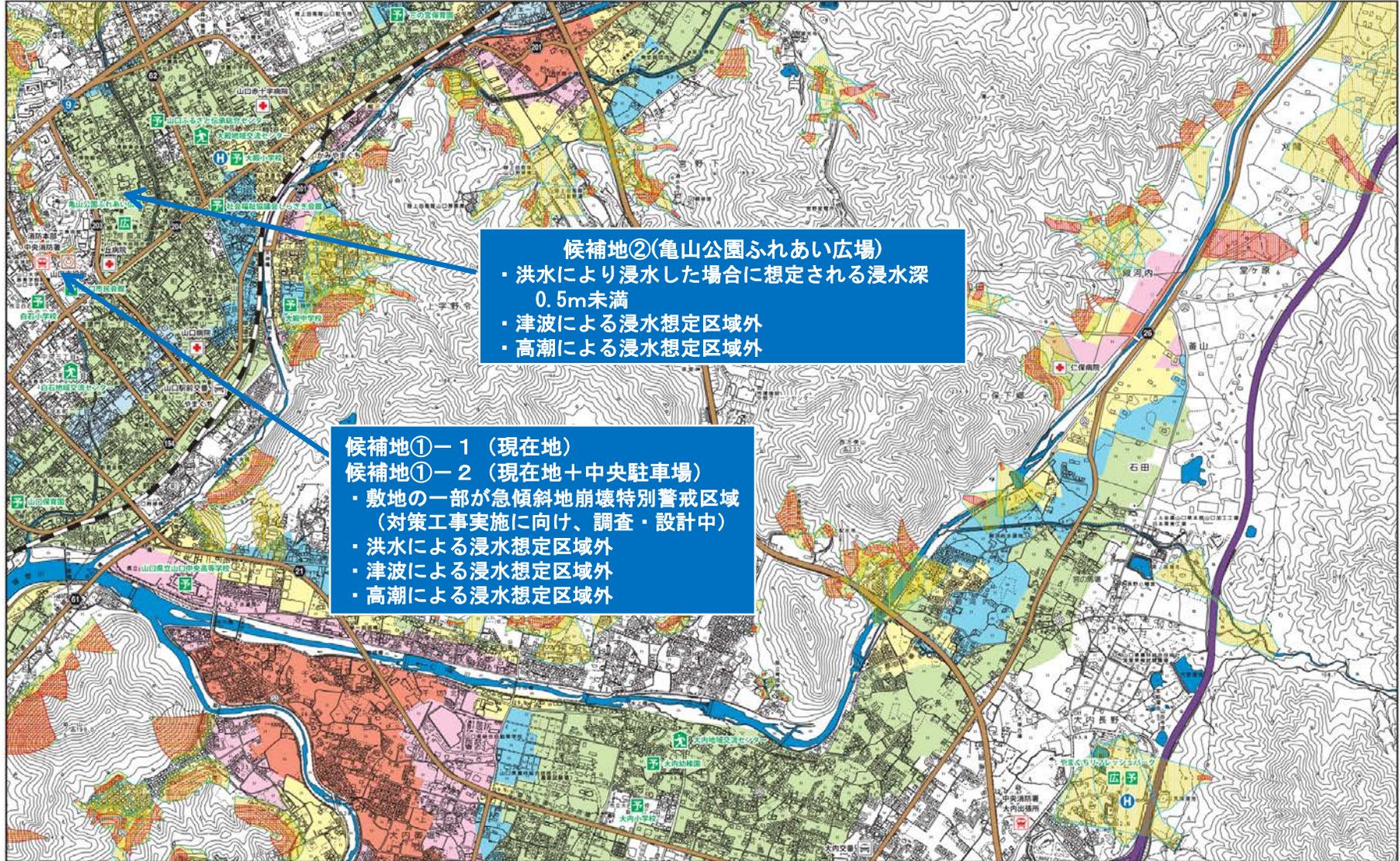
分野	計 画 名	現計画の策定・改訂年月	次期計画期間 (予定)
(環境分野)	山口市環境基本計画	H27.3	H30-H39
	山口市地球温暖化対策実行計画	H27.3	H30-H39
	山口市地域新エネルギービジョン	H26.3	H30-H39
	山口市地球温暖化防止行動計画	H25.4	H30-H39
	山口市一般廃棄物処理基本計画	H25.3	H30-H39
	山口市一般廃棄物処理実施計画	H26.3	H29-H31
	山口市分別収集計画	H25.6	H29-H33
	山口市循環型社会形成推進計画	H25.6	H24-H30
	山口市汚水処理施設整備構想	H25.2	
	山口市公共下水道事業経営戦略		H29-H38
(都市整備分野)	山口市都市計画マスタープラン	H24.3	
	山口・小郡都市核づくりマスタープラン	H20.8	
	山口市用途地域等見直し基本方針及び指定基準	H26.8	
	山口市住居表示整備計画	H19.3	未定
	山口市景観形成基本方針	H24.3	
	第2期山口市中心市街地活性化基本計画	H26.3	
	山口市住宅市街地整備計画		H28-H37
	山口市住宅市街地事業計画		H28-H37
	山口市バリアフリー基本構想	H21.6	
	山口市耐震改修促進計画	H22.9	H28-35
	山口市都市計画道路の見直し基本方針	H24.5	
	山口市道路橋梁長寿命化修繕計画	H22.3	
	山口市市民交通計画	H19.9	H30-H39
	新山口駅ターミナルパーク整備構想	H19.11	
	新山口駅ターミナルパーク整備基本計画	H21.2	
	山口道路整備計画	H27.7	
	(経済・産業分野)	山口市観光交流基本計画	H22.3
山口市食料・農業・農村振興プラン		H21.3	未定
山口市田園環境整備マスタープラン		H23.4	
山口市有機農業推進計画		H24.3	H29-概ね5年
山口市鳥獣被害防止計画		H27.3	H29-H31
山口市バイオマスタウン構想		H22.2	
山口市森林・林業ビジョン		H25.3	
山口市公共建築物等における木材の利用の促進に関する基本方針		H25.3	
新山口駅北地区重点エリア整備方針		H22.3	10
小郡都市拠点の機能強化に向けた整備基本計画		H25.3	

# 土砂災害・洪水ハザードマップ

浸水深は、権野川・仁保川が概ね100年に1回程度発生するような大雨(24時間総雨量が270mmになる雨)で、はん濫した場合に想定される浸水の状況を示したものです。

土砂災害には、「土石流」「がけ崩れ」「地すべり」という種類があります。各種の災害情報やその前兆現象、警戒区域等についての情報はP.14をご覧ください。

種類	土砂災害情報	浸水した場合に想定される浸水深	備考
土石流	土石流警戒区域	0.5m未満の区域	
がけ崩れ	土石流特別警戒区域	0.5m~1.0m未満の区域	
地すべり	急傾斜地崩壊警戒区域	1.0m~2.0m未満の区域	
	急傾斜地崩壊特別警戒区域	2.0m~3.0m未満の区域	
	地すべり警戒区域	3.0m以上の区域	



**候補地②(亀山公園ふれあい広場)**

- ・洪水により浸水した場合に想定される浸水深 0.5m未満
- ・津波による浸水想定区域外
- ・高潮による浸水想定区域外

**候補地①-1 (現在地)**  
**候補地①-2 (現在地+中央駐車場)**

- ・敷地の一部が急傾斜地崩壊特別警戒区域 (対策工事実施に向け、調査・設計中)
- ・洪水による浸水想定区域外
- ・津波による浸水想定区域外
- ・高潮による浸水想定区域外

# 土砂災害・洪水ハザードマップ

浸水深は、福野川・仁保川が概ね100年に1回程度発生するような大雨(24時間総雨量が270mmになる雨)で、はん濫した場合に想定される浸水の状況を示したものです。

土砂災害には、「土石流」「がけ崩れ」「地すべり」という種類があります。各種別の災害情報やその前兆現象、警戒区域等についての情報はP.14をご覧ください。

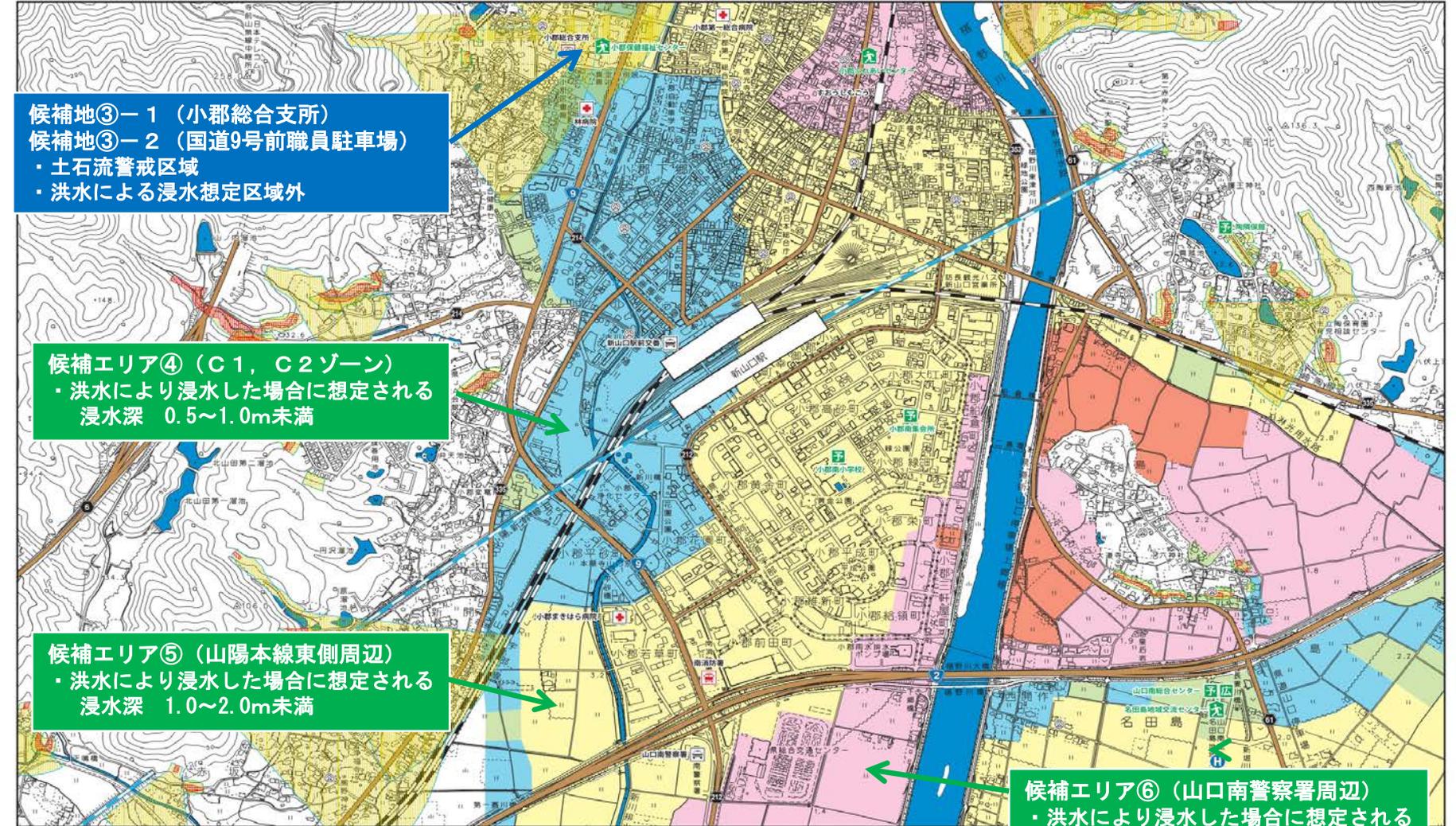
種類	土砂災害情報	浸水した場合に想定される浸水深
土石流	土石流警戒区域	0.5m未満の区域
	土石流特別警戒区域	0.5m~1.0m未満の区域
がけ崩れ	急傾斜地崩壊警戒区域	1.0m~2.0m未満の区域
	急傾斜地崩壊特別警戒区域	2.0m~3.0m未満の区域
地すべり	地すべり警戒区域	3.0m以上の区域

候補地③-1 (小郡総合支所)  
 候補地③-2 (国道9号前職員駐車場)  
 ・土石流警戒区域  
 ・洪水による浸水想定区域外

候補エリア④ (C1, C2ゾーン)  
 ・洪水により浸水した場合に想定される浸水深 0.5~1.0m未満

候補エリア⑤ (山陽本線東側周辺)  
 ・洪水により浸水した場合に想定される浸水深 1.0~2.0m未満

候補エリア⑥ (山口南警察署周辺)  
 ・洪水により浸水した場合に想定される浸水深 2.0~3.0m未満



山口南警察署がドック  
 予定避難場所 (二次避難場所) 地域立派センター等 (市が最初に開設します) 小・中学校、その他の施設で、開設時にのお知らせ。 広域避難場所 広  
 ※避難場所の詳細な説明については P.34~35をご覧ください。

表示している「土砂災害警戒区域」及び「土砂災害特別警戒区域」の指定は山口県土砂災害ポータルで各区域の公示図面(PDF形式)が確認できます。  
[http://kikemmap.pref.yamaguchi.jp/kikemmap/Search\\_kokukaikaku/](http://kikemmap.pref.yamaguchi.jp/kikemmap/Search_kokukaikaku/)

津波  
ハザードマップ

小郡・嘉川地域

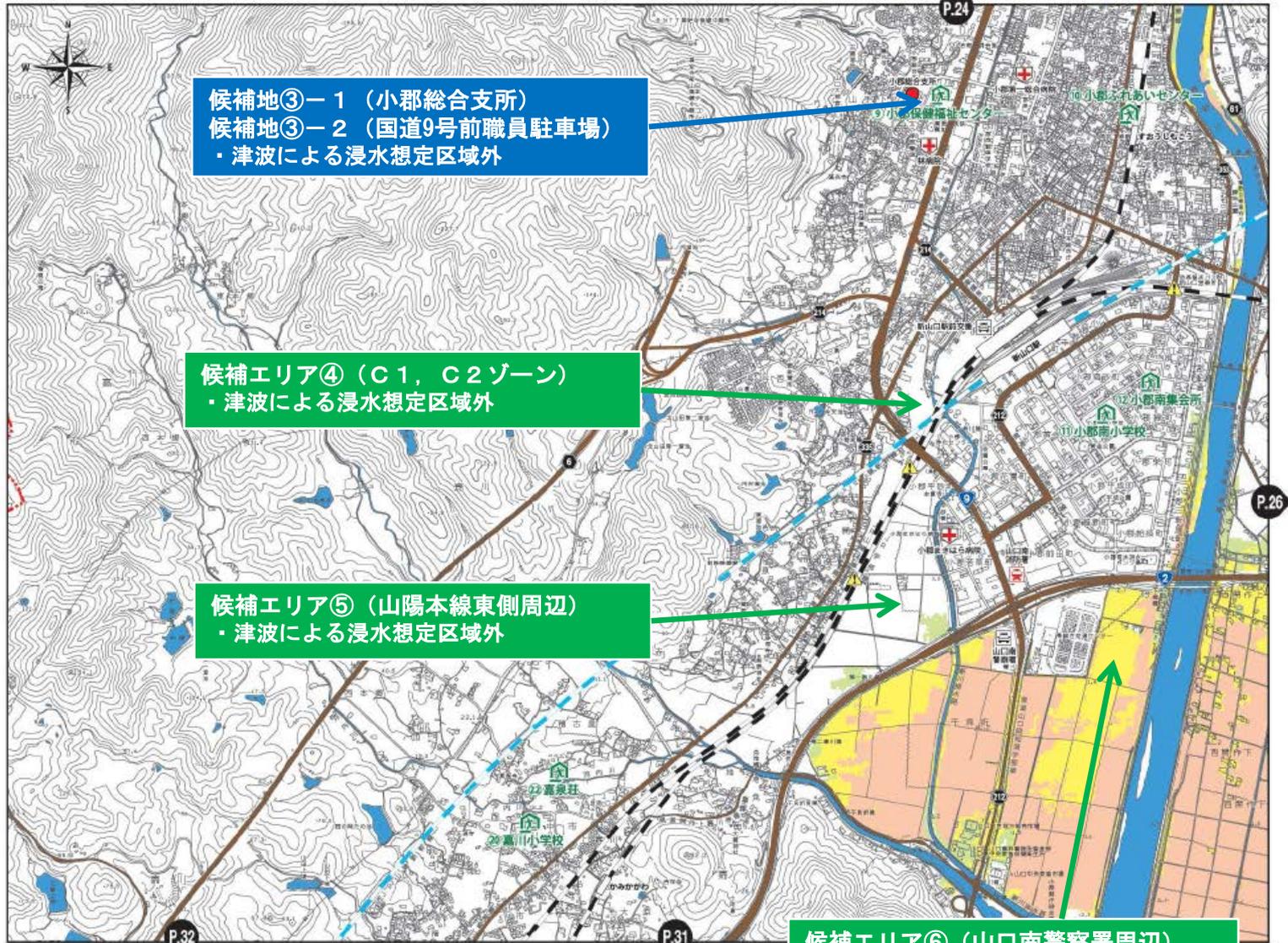


浸水した場合に想定される浸水深



注 赤枠については、本圖に該当する浸水深です。

## 凡例



候補地③-1 (小郡総合支所)  
候補地③-2 (国道9号前職員駐車場)  
・津波による浸水想定区域外

候補エリア④ (C1, C2ゾーン)  
・津波による浸水想定区域外

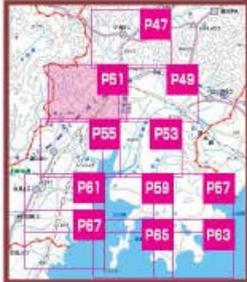
候補エリア⑤ (山陽本線東側周辺)  
・津波による浸水想定区域外

候補エリア⑥ (山口南警察署周辺)  
・津波により浸水した場合に想定される  
浸水深 0.3~1.0m未満

「津波ハザードマップ」では、「南海トラフ巨大地震」による津波または「周防灘断層群主部」の地震による津波が、悪条件下において発生した場合を想定しています。

高潮  
ハザードマップ

小郡・嘉川地域

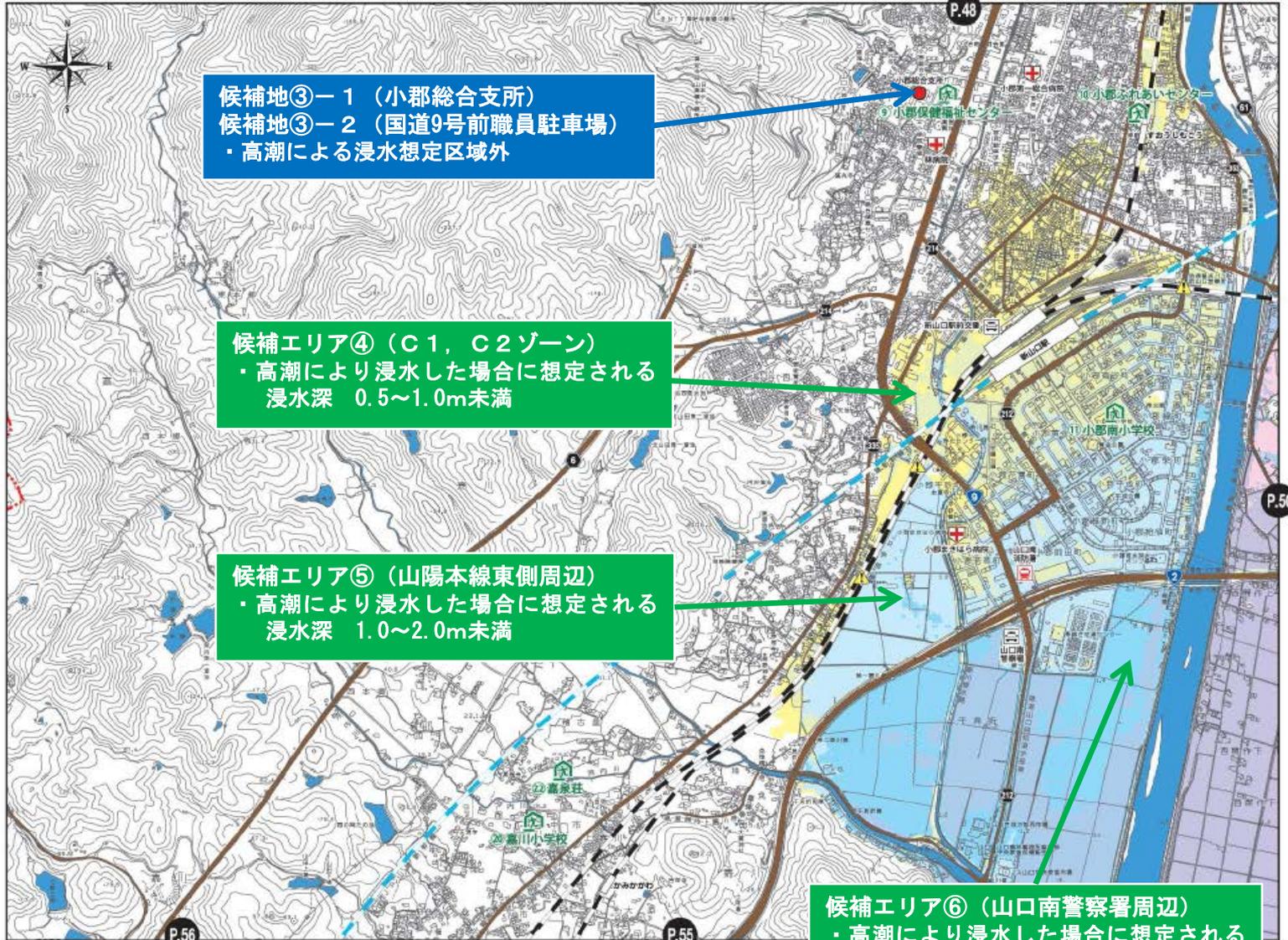


浸水した場合に想定される浸水深



※ 赤枠については、本頁に該当する浸水深です。

凡例



候補地③-1 (小郡総合支所)  
候補地③-2 (国道9号前職員駐車場)  
・高潮による浸水想定区域外

候補エリア④ (C1, C2ゾーン)  
・高潮により浸水した場合に想定される  
浸水深 0.5~1.0m未満

候補エリア⑤ (山陽本線東側周辺)  
・高潮により浸水した場合に想定される  
浸水深 1.0~2.0m未満

候補エリア⑥ (山口南警察署周辺)  
・高潮により浸水した場合に想定される  
浸水深 2.0~3.0m未満

「高潮ハザードマップ」では、想定される最大規模の台風である枕崎台風(昭和20年)と同規模の台風が、山口市において、大潮の高潮時に最も危険なコースで来襲した場合を想定しています。

## 想定断層位置図

掲載のゆれやすさマップは、4つの活断層（徳佐一地福断層、佐波川断層、山口盆地北西縁断層、宇部東部断層+下郷断層）による揺れの最大値を示したものです。

活断層からの距離が近いと揺れは大きくなりますが、距離が離れていても表層地盤が軟らかい場合には揺れが大きくなります。

地震による犠牲者の約8割は、建物倒壊によるものといわれています。必要に応じて住宅の「安全対策」や「耐震改修」、「家具の転倒防止、落下防止」を行きましょう。

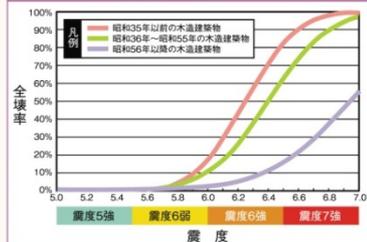
想定断層位置図



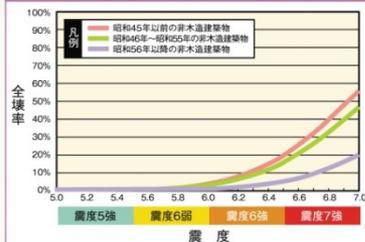
## 建物の倒壊について

下図は、阪神・淡路大震災など地震時の全壊被害実態から、揺れの大きさと全壊被害の関係をグラフに表したものです。揺れによる建物被害は、揺れの大きさだけでなく、建物の構造、建築年次によって被害の割合が異なることがわかります。

木造建築物の場合



非木造建築物の場合



※地震災害マップ作成のすため(内閣府 平成17年3月よ)

## 建物が壊れる(全壊)とは

住家その住居のための基本的機能を損失したもの、すなわち、住宅全部が倒壊、流出、埋没、焼失したもの、または住家の損壊が甚だしく、補修により元通りに再使用することが困難なもので、具体的には、住家の損壊、焼失若しくは流失した部分の床面積がその住家の床面積の70%以上に達した程度のもの、または住家の主要な構成要素の経済的被害を住家全体に占める損害割合で表し、その住家の損害割合が50%以上に達した程度のものとする。

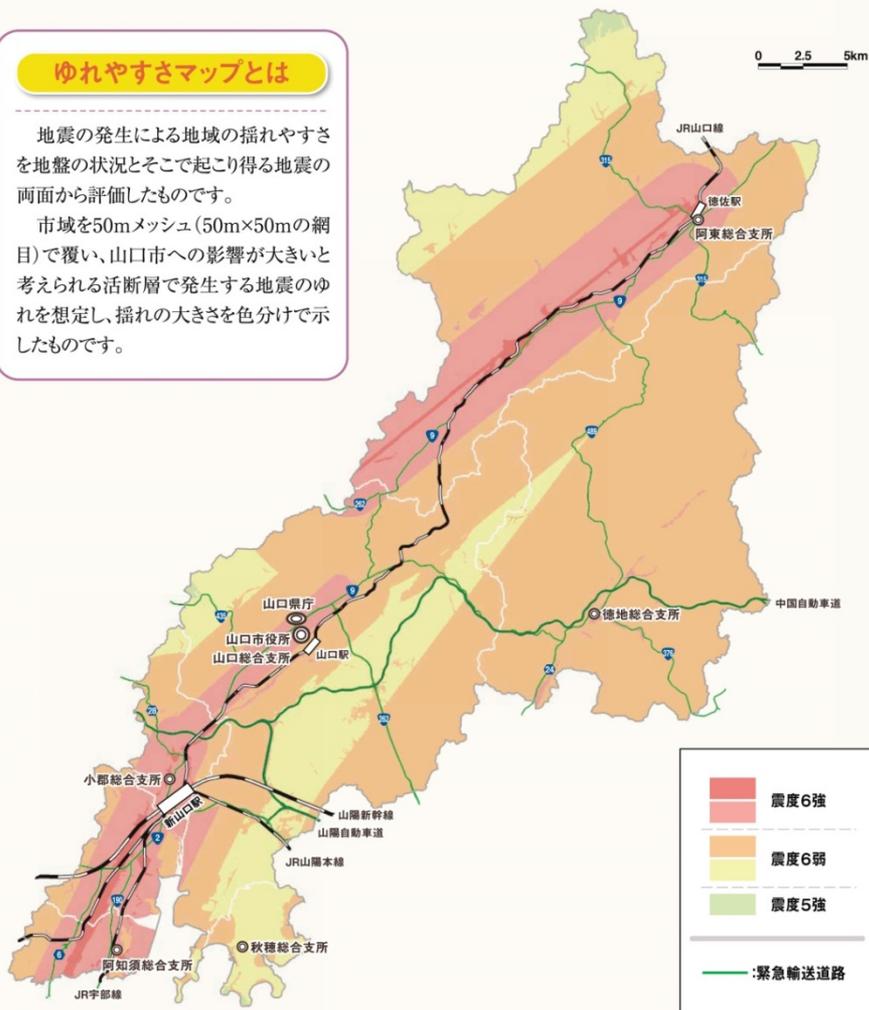
# ゆれやすさマップ

想定されている4つの活断層による揺れの最大値を示したものです。

## ゆれやすさマップとは

地震の発生による地域の揺れやすさを地盤の状況とそこで起こり得る地震の両面から評価したものです。

市域を50mメッシュ(50m×50mの網目)で覆い、山口市への影響が大きいと考えられる活断層で発生する地震のゆれを想定し、揺れの大きさを色分けで示したものです。



- 震度6強
- 震度6弱
- 震度5強

緊急輸送道路

